

令和3年8月30日

京都府南丹市美山町田歌区

区長 鞆岡 誠 殿

北陸新幹線対策委員長 長野 宇規 殿

与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム  
北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員長 高木 毅

### 北陸新幹線敦賀―大阪間の建設計画についての公開質問状について

2021年7月10日付で、表題の件についてご質問いただきましたので、以下の通り回答いたします。

小浜・京都ルートに関しては、北陸と関西の間の移動の速達性、利用者の利便性等を総合的に勘案し、当該ルートが適切であるとして、2016年12月に北陸新幹線敦賀・大阪間整備検討委員会から与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームに対し、報告を行ったものです。

また、2020年12月15日に与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームから政府に対し、「敦賀・新大阪間を令和5年度当初に着工するものとし、これに向けた環境影響評価を着実に進めるとともに、安定的な財源見通しの確保を含む着工5条件の早期解決を図ること。」と文書で申し入れております。

なお、着工5条件に関しては、政府が主体となり今後着工に至る前に確認を行うとともに、費用便益に関しても、環境影響評価の結果も踏まえ、今後、事業評価において、国土交通省が算定を行うものと承知しています。

また、現在、鉄道・運輸機構において、環境影響評価の手続きを実施しているところであり、温室効果ガスを含め環境影響評価の実施項目等については、実施主体である鉄道・運輸機構にお尋ねください。

なお、リニア中央新幹線の整備計画においては、主要な経過地を奈良市附近と決定しており、その具体的な中間駅位置については、現在JR東海と沿線自治体において検討が進められていると承知しております。

北陸新幹線敦賀・新大阪間の整備についてご理解いただきますようお願い申し上げます。